

## 質 問 回 答

2020年 10月 22日

「全世界 Society5.0 時代における地理空間情報の整備と利活用に係る情報収集・確認調査（一般競争入札（総合評価落札方式）」

（公示日：2020年 10月 7日／公示番号：20a00579）について、質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	21 ページ 第 3 章 技術提案書作成要領 2. 技術提案書作成にかかる要件・留意事項 (3)業務従事者の構成 (4)業務従事者の評価に際しての類似業務／対象国／語学力	『業務従事者の構成は、以下の分野を担当する業務従事者を想定していますが、これは発注者が業務量を想定する際に用いた仮定ですので、要員計画策定に当たっては、業務内容及び業務工程を考慮の上、適切に業務従事者を構成願います。ただし、評価対象者は3名とします。』とあるが、 仮に 2) デジタル地形図／国土空間データ基盤(3号)の業務を2つに分割し、2名の業務従事者とした場合、2名とも評価対象者となるのでしょうか。 また、2名とも評価対象者となる場合、分割の仕方や担当業務の名称の付け方で、評価方法が変わることはあるのでしょうか。	1つの業務を複数名に分割した場合でもそれぞれを評価対象の配点範囲内で分割して評価します。 担当業務の名称が異なる場合でも、当該業務であることが確認できれば評価しますが、極力業務名称は同一のもので提案願います。
2	22 ページ 第 3 章 技術提案書作成要領 2. 技術提案書作成にかかる要件・留意事項 (5)評価対象者の制限	『補強については、全業務従事者の 4 分の 3 までを目途として、配置を認めます。ただし、受注者が共同企業体である場合、共同企業体の代表者及び構成員ごとの業務従事者数の 2 分の 1 までを目途とします。』とあり、全業務従事者が 4 名で、3 社 JV で、共同企業体から各 1 名の業務従事者を出す場合、共同体の	ご理解のとおりです。

		代表者は 1/2 名の補強を配置できると読めますが、これは 1 名の補強をできると理解してよろしいでしょうか。	
3	21 ページ (2)業務量の目途 (内訳)現地作業:約1.00人月 国内作業:約8.43人月	現地作業として、アフリカニカ国、アジアニカ国計 4 か国の現地渡航を想定と指示事項にあるが、4 か国への渡航を計画すれば、渡航回数は 2 回等の計画でもよいでしょうか。 (案)として、 2 名/回 X4 回(4 か国を個別渡航)ではなく、 2 名/回 X2 回(2 か国/回の連続渡航)	効率的な現地調査実施の観点から、連続渡航を可とします。具体的な内容については、契約締結後に JICA と受注者間の協議によって決定します。
4	12 ページ、5~7 行 14 ページ、4 行	p.12 には「原則として特記仕様書の内容は変更できませんが、…誤記の修正や業務内容の具体化を目的とした追記等を行う場合があります」とあり、  p.14 には「以下と異なる工程、業務内容を提案することも可能」とあります。業務内容の具体化のため、それと異なる業務内容を提案するのは想定しにくいので、  提案できるのは、業務内容の具体化やそれに伴う工程の変更であると理解してよろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。業務内容の具体化やそれに伴う工程の変更について、より効率的で効果的なものがあれば、理由を付してプロポーザルにて提案することが可能です。
5	13 ページ 第 2 章 特記仕様書 5.調査実施上の留意事項 (2)最新技術の動向と活用事例調査	後半部の「基盤データの利活用に係る動向と事例調査」には「海外の事例」も含めという語がないので、国内の調査と考えてよいでしょうか。	基盤データの利活用に係る動向と事例調査に関しては、国内事例を主な調査対象と想定していますが、海外事例を排除する意図はなく、より良い調査対象があれば、プロポーザルにて提案する

	<p>6-3. 地理空間情報に係る最新技術の動向と活用事例調査においては、<b>海外事例も含め</b>、実際の活用実績はないが有益な事項は、論文や実証実験等も調査対象とする。また、今後利用可能となるサービス等については、その概要も含めて調査すること。</p> <p>基盤データの利活用に係る動向と事例調査では、基盤データの利活用のためのデータプラットフォームの管理主体(省庁、地方自治体、その他機関等)の違いに留意し、その連携も含めて調査すること。</p>		<p>ことが可能です。</p>
6	<p>13 ページ</p> <p>3. 調査対象地域</p> <p>5.調査実施上の留意事項</p> <p>(1) 新型コロナの影響による現地調査の進め方</p>	<p>調査対象は主にアジア・アフリカ地域で、契約上アフリカ 2 カ国、アジア 2 カ国の現地渡航を想定とありますが、調査国候補について、プロポーザルで述べることを期待されているでしょうか？</p>	<p>調査対象とすることが適当と判断される国がある場合、プロポーザルにて理由を付して記載ください。</p> <p>現地調査は、国内調査の中で現地渡航の必要性及び渡航可否も含めて検討します。現時点で想定される調査候補地がない場合は、特定国を記載する必要はありません。</p>
7	<p>14 ページ</p> <p>6. 業務の内容</p> <p>6-1. 調査計画の検討</p> <p>6-3. 地理空間情報分野にお</p>	<p>6-1でヒアリングする有識者は 1 名を想定されているでしょうか。</p> <p>6-3でヒアリングする 3 名程度の有識者は、各分野それぞれ3名ですか、各1名で計3名です</p>	<p>6-3における有識者へのヒアリングに関して、各分野1名の計3名を想定しています。また、6-1の調査計画に関する有識者へのヒアリングは、6-3と同じ方(3名)とするのが望ましいですが、調</p>

	ける最新技術の動向と効果的な活用事例	か。 6-1および 6-3 それぞれのヒアリングする有識者は、重複しても、異なってもよろしいでしょうか。	査全体を俯瞰するより適切な有識者(少なくとも1名)がいる場合は、理由を付してプロポーザルにてご提案ください。
9	19 ページ (3) 5) その他提出物	冒頭「6-4. に記載のとおり、収集した活用事例については～…」につき、「6-3. 」に記載の活用事例かと存じますが、いかがでしょうか。	ご指摘のとおり、6-3に記載の活用事例となります。
10	28 ページ (1) 費目構成 表内、Ⅱ 直接経費 「本業務では、現地渡航を現時点では想定していないので、現地関連費①旅費(日当・宿泊料)などの計上はないと考える」	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 現地関連費②一般業務費(現地支出分): 通訳備上(英語圏以外)、車両借用費も同様に、入札段階では計上しないという理解で良いか。</li> <li>● 別見積による定額計上分(税抜き 436 万円)について、 <ul style="list-style-type: none"> <li>・13 頁では旅費“等”との記載であり、</li> <li>・28 頁では航空賃及び日当・宿泊料と記載されている。</li> </ul> </li> </ul> <p>入札説明書上、28 頁の解釈では、436 万円の対象は“日当・宿泊料のみ”と理解するが、現地調査実施の場合の車両借用費は必須である。現地調査に必要な経費と捉えられるのであれば、436 万円+α(具体額で提示)の予算を別見積にて計上する配慮を頂く、又は②見積内訳に一般業務費(現地支出分)を計上すること、と回答頂く等の配慮を頂きたい。</p>	別見積による定額計上分(税抜き 436 万円)は航空賃及び日当・宿泊料が含まれます。 現地調査を実施する場合の車両関連費(運転手及びガソリン代込)、通訳は一般業務費(現地支出分)を計上ください。

11	<p>29 ページ 第 4 章 2. 入札金額内訳(2)報酬額の積算 「本業務では、現地への渡航を現時点では想定していない」</p> <p>13 ページ 第 5 章(1)新型コロナの影響による現地調査の進め方 「契約上、アフリカ 2 カ国、アジア 2 カ国の 4 カ国の現地渡航を想定・・・」</p>	<p>提案書及び入札書作成過程では具体的な 4 カ国を選定し、国名を挙げる場合、(29 頁:入札時点では渡航を想定しないので)報酬は約 8.43(国内のみ)M/M を上限として計上するのか。</p> <p>(13 頁:契約上は 4 カ国への渡航を想定するので)報酬は総計約 9.43M/M として計上して良いか。</p>	報酬は現地渡航を含めた M/M 分(総計約 9.43M/M を想定)として計上ください。
12	別見積の提出方法について	<p>本業務の入札説明書(上記、企画競争説明書と解釈)では、28 頁第 4 章 4. 別見積りで計上する経費について、 「旅費(航空賃及び日当・宿泊料)436 万円(税抜)は入札金額とは別に下記定額を別見積として提出してください。」 とのみの記述で、提出書式、提出時点に関する情報が不詳です。 別見積書提出に際しての書式の有無、何時提出すべきかについてご教示ください。</p>	<p>別見積については、様式に代わり「入札書」の欄外に「※上記金額とは別に、旅費(航空賃及び日当・宿泊料)として4,360,000円(消費税抜き)を計上する」ことを追記ください。 入札書に追記しますので、2020年10月30日(金)12時を期限とします。</p>

以上